

※日本医師会生涯教育講座（CC:73.慢性疾患・複合疾患の管理）1.0単位

佐野市 IMAGINE Project

～地域で取り組むCKD(慢性腎臓病)～

日 時

7月9日(木) 19:00～20:10

会 場

仙水閣 「マリアージュA」

佐野市奈良渕町316番地 TEL:0283-21-4888

※終了後に、情報交換会を準備しております



imagine

Opening Remarks 19:00～19:05

佐野市医師会 会長 / 柳川小児科医院 院長

柳川 進 先生

Special Lecture 19:05～19:35

座 長

のしろクリニック 院長

野城 孝夫 先生

演 者

佐野厚生総合病院 病院長

村上 円人 先生

「佐野市におけるCKD診療の課題と早期介入の重要性」

Discussion 19:35～20:05

司 会

佐野厚生総合病院 腎臓内分泌代謝内科 副部長

星 健太 先生

「佐野市の健康を守るために、『先ずCKDより始めよ』」

Closing Remarks 20:05～20:10

佐野厚生総合病院 病院長

村上 円人 先生



Boehringer
Ingelheim

共催:佐野市医師会、日本腎臓病協会、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
後援:栃木県

MAP

仙水閣「マリアージュA」 佐野市奈良渕町316番地 TEL:0283-21-4888

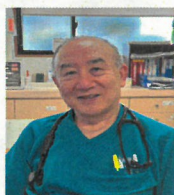


Message



柳川 進 先生 佐野市医師会 会長 / 柳川小児科医院 院長

CKDは特別な疾患ではなく、日常診療の中で誰もが向き合う可能性のある病態です。地域の先生方がそれぞれの診療スタイルの中で、CKDにどう関わっていくかを考える場にしたいと思っています。気負わず、ぜひご参加ください。



野城 孝夫 先生 のしろクリニック 院長

「気付いてはいるが、治療介入のタイミングに悩む」疾患がCKDではないでしょうか。そうした日常診療の疑問を整理しながら、明日からの診療に活かせる視点を皆さまと共有していきたいと思います。



村上 円人 先生 佐野厚生総合病院 病院長

栃木県は、人口あたりの慢性透析患者数が東日本で最も多い地域であり、佐野市においても推定2万人以上のCKD患者が存在すると考えられます。医師少数区域に位置する本地域においては、CKDの重症化予防と早期介入が極めて重要な課題です。本講演が、かかりつけ医と腎臓専門医との連携をより円滑にし、日常診療における課題について率直に意見交換できる機会となれば幸いに存じます。



星 健太 先生 佐野厚生総合病院 腎臓内分泌代謝内科 副部長

ディスカッションでは、先生方それぞれのお取り組みやお考えを共有していただきながら、地域として無理のないCKD診療の在り方を一緒に探っていきたく考えています。日頃の診療で感じていることをお気軽に持ち寄っていただける場にしたいと思いますので、多くの先生方にご参加をいただけますと幸いです。

返信用Fax用紙

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 御中

※会場準備の都合上、6月25日(木)までに、
必要事項をご記入の上、Faxもしくはemailにてご送信をお願いいたします。

Fax番号： 03-6685-5029

email： takuto.ohinata@boehringer-Ingelheim.com
日本ベーリンガーインゲルハイム(株) 運営事務局

【名称】 佐野市 IMAGINE Project ～地域で取り組むCKD～
【日時】 7月9日(木) 19:00～20:10
【形式】 現地開催のみ（オンラインの配信はございません。）

ご施設名

ご氏名	ご職業			タクシー チケット 必要の場合○
	医師	薬剤師	その他	
	医師	薬剤師	その他	
	医師	薬剤師	その他	
	医師	薬剤師	その他	
	医師	薬剤師	その他	
	医師	薬剤師	その他	

※タクシーチケットをご入用な場合、後日担当MRがお届けに参ります。

※個人情報につきましては、本会の目的にのみ使用させていただきます

共催:佐野市医師会、日本腎臓病協会、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
後援:栃木県

